



地域で学び、地域で育つ、見附の子ども  
中学生の職場体験活動



見附市では、「ふるさとへの愛着や誇り」を育み、将来、社会人、職業人、地域人、家庭人となったときに「必要となるさまざまな力」を身に付けさせるキャリア教育を推進しています。中学生が受入先の事業所などで職業や仕事の実際について体験したり、働く人々と接したりする職場体験は、中学生のキャリア教育における中心的な体験活動として位置付けています。

今年度も、見附市内4校の中学校2年生が7月から11月にかけて、見附市内の事業所にご協力いただき、職場体験活動を行っています。学校では体験できない貴重な経験を積むことのできる職場体験は、キャリア教育の大きな柱であり、とても有意義な活動です。ご理解とご協力をいただいております、地域の皆様、受入先の皆様に心から感謝いたします。大変ありがとうございます。

見附市のキャリア教育

中学生の職場体験



地域の職業人を先生に

地域で学び 地域で育つ 見附の子どもたち

※写真以外にも、様々な受入先にお参加になっています。

◇ 職場体験の意義や価値

★ 生徒や保護者にとって

- 子どもたちが将来の夢や希望を持つことにつながります。
- 異世代の方とのコミュニケーションが図られます。
- 社会的なルールやマナーを体得する機会となります。
- 体験を通して、知識や技術を学ぶことができます。
- 「学ぶこと」が働くことへの理解を深め、学習意欲の向上につながります。
- 地域や受入先への愛着を深め、誇りを持つことにつながります。
- 働くことや将来について、親子で話しをするきっかけになります

★ 地域や受入先にとって

- 学校と地域の大人が繋がりがかりで子どもを育てて行こうという気運の醸成につながります。
- 次代を担う人材育成につながります。
- 地域、社会への貢献につながり、企業価値が高まります。

各校で、学校運営協議員が活躍されています！

10月25日(木)に、見附特別支援学校で「第5回 障がいのある子どもたちの地域生活を支えるネットワーク会議」が開催されました。地域の方や企業、保育園職員等、様々な立場の方が参加して情報を共有する場でしたが、その運営を、見附特別支援学校コミュニティスクール推進委員会の皆様が運営されていました。

各校からも、学校運営協議会の報告書が教育委員会にたくさん届いています。そこでは、今年度の学校運営の進捗状況の説明や、グループワーク、これからの活動についての計画検討など、たくさんのご報告がなされています。このような取組によって、さらに学校が地域と手を取り合いながら、子どもたちの健やかな成長を支援していることにつながっていると考えています。



【第5回 障がいのある子どもたちの地域生活を支えるネットワーク会議】



発行：見附市教育委員会 学校教育課 電話 0258-62-1700 F A X 0258-63-5003

E-mail : [gakkyou@city.mitsuke.niigata.jp](mailto:gakkyou@city.mitsuke.niigata.jp) URL : <http://www.mitsuke-ngt.sd.jp/mt/>

